

令和4年度第1回石巻市総合計画推進会議 会議録

■日 時 令和4年5月30日（月） 15時～16時30分

■出席者 別紙のとおり

■会議内容

会議に先立ち、市長より各委員に委嘱状を交付

1 会議開催について

委員数24名に対して21名が出席しており会議は成立。

2 市長あいさつ

3 会長及び副会長の選出

委員の互選により、会長に庄子真岐委員、副会長に木村民男委員が選出された。

(会長あいさつ)

しっかり議論を進めていきたい。

本会議の目的は、私なりにPDCAサイクルの”C”の部分を担当していると考えている。”C”は”評価”である。PDCAサイクルはアメリカの品質管理において、統計学者であるデミング博士という方が提唱したものである。デミング博士は、PDCAサイクルの中で”C”が重要であり、それを強調して、後にPDSAとし、”C”を”S”に置き換えた。”S”というのは”Study”の略で、評価に留まらず、よく学んで考察し、それを共有して次のより良いアクションにつなげるというものである。この会議の目的は評価・検証だが、次の良いアクションにつなげる場所、そこを目的にしたい。そのためには、評価にあたり、目的が達成したかどうかは大事だが、その背景にある原因が何なのか、達成しなかったとしても良かった点、達成したとしても反省すべき点をこの会議で共有していきたい。

それぞれの専門分野における忌憚なき御意見もさることながら、皆様の周りにいらっしゃる市民の方々の意見や、日常生活のつまずき等にもぜひ目を配っていただき、この会議の意見に反映していただきたい。

皆様と深く議論していきたいので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

4 議題

(1) 第2次石巻市総合計画の概要について（説明：政策企画課）

質疑なし

(2) 第2次石巻市総合計画の推進体制について（説明：政策企画課）

質疑なし

(3) 石巻市総合計画推進会議における評価・検証について（説明：政策企画課）

(委員)

総合計画推進会議条例を見ると、評価というのが私達の仕事、要はチェック機能、会長がおっしゃったようにP D C Aの” C” の部分を中心ということで良いか。

令和3年度から令和7年度までの基本計画で、各課において年度ごとに目標値があると思うが、次回以降には、現在の進捗状況について説明があるのか教えてほしい。

(事務局)

皆様をお願いしたいのは、委員の御指摘のとおり、P D C Aサイクルの” C” の部分、チェックの部分である。K G I と K P I の目標値をそれぞれ設定しており、その進捗状況について、まずは担当課において評価を行う。会長のあいさつにもあったように、当初立てた目標に届かなかったとしても良かった点等を含めて担当課において評価する。

併せて、設定している数値目標については、事業を進めていく上で見直しをかける必要も考えられる。そういった部分についても、皆様に検証いただいて、見直しを図っていきたいと考えている。

(委員)

各課において年度ごとに目標値があると思うが、1年でできることは限られてくると思う。今現在の目標値というのが、現状に近い数値なのか、それとも、3～4年間をかけて向かおうとしている少し上の数値としているのか、イメージとしてどのような形で捉えていけば良いか。

(事務局)

5年後の目標値を示しているが、令和3年度末までにはここまで、来年度末までにはここまで、という目標値をK G I と K P I 担当課で設定している。

色々なケースが考えられるが、次回以降の会議では、その考え方も含めて委員の皆様から評価いただくことを想定している。

(会長)

総合計画の中で5年後の目標値を設定しているので、どの程度の目標を立てているのか、担当課からの説明に盛り込んでほしい。具体的な数字ではなくても、取組のプロセスのようなものが分かると良い。

(委員)

総合計画について事務局に詳しい資料を作っていただいた。地域まちづくり委員会でもたくさんの資料が配布されるが、これからはできるだけペーパーを減らせないか。多くの人がタブレットを持っているような状況で、資料を持ってくるの

も作るのも大変なのだから、デジタル化を進めてほしい。以前もらった資料でも、ネットワーク化というのを謳っているが、ほとんどが旧態依然、足とペーパーで、という形である。もっとネットをつないで、5年後にはタブレット等のできるようなシステムを作ってほしい。

(事務局)

貴重な御意見をありがとうございます。時代はデジタル化に進んでおり、なかなか今すぐには変えることは予算的にも難しいが、5年後の計画や推進会議に向けて研究していきたい。

(委員)

最近ネットから様式をいただいて、それに入力している。この会議においても様式をいただいて、それに入力できるようにしてほしい。

(事務局)

市ではDX化、デジタルトランスフォーメーションの推進を進めており、今年度から市議会議員へのタブレット導入を進めることとしている。行政においても、デジタル化については、何をいつまで、いつからやるというのは具体的にまだ決まっていないが、着実に進めていく必要があることから、しっかりと議論していきたい。

(委員)

分からないところを確認させていただきたい。資料3と資料6のシートの赤い枠のところを私達が評価し、記入するということが良いか。

(事務局)

資料3については市の職員が作成する。KGIとKPIそれぞれの目標値に対して、ここまで達成した、今後このように改善したい、このまま継続したい、ということを担当課が評価し、それを委員の皆様に見ていただく。

それを踏まえて、順調、もう少し頑張してほしい、というのを資料6の赤枠で囲んでいる「委員評価」の部分に記入していただきたい。進捗状況が順調であれば◎や○、工夫点が足りない、もう少し頑張してほしいということであれば×、という形で評価してほしい。

(会長)

資料3については節ごとに作成されて、第2回、第3回会議の前に送っていただく。それを見て会議で質問していただいて、評価を資料6に記入する。資料6を埋めることが我々の宿題になる。

(委員)

すでに令和4年度が進んでおり、資料6を見ると、我々は7月の時点で令和3年度の達成度を評価することになるが、それはどのような形で令和4年度につながっていくのか。資料7を見ると、予算要求というのが入っているが、その辺の整合性について腑に落ちない。

令和3年度の評価は令和3年度末、あるいは令和4年度の早い時期に行い、次年

度の施策を考えるというのが正当な流れではないかと思うが、詳しく教えてほしい。

(事務局)

新しい計画は令和3年度から始まっており、令和3年度の事業は今年の3月まで実施している。役所の決算は9月に議会へ提出し、その実績、決算を見て、次の予算に反映させるという流れである。委員の皆様からいただいた様々な意見について、令和4年度の予算に間に合わせられるものは反映していく。

この会議では、将来を見据えた総合計画の数値目標における進捗状況を皆様に評価していただく形で進めていきたい。数値目標の見直しを含め、進捗状況を管理していく中で、10年後の石巻市に向けて、どのように目標値に近づいているのか、KGIとKPIの数値目標を管理していくための評価と御理解いただきたい。

令和3年度の評価に対する見直しが、令和5年度の予算への反映では間に合わないという御意見と受け取ったが、令和4年度の予算上、間に合わせられるものは、その都度対応していく。計画に位置付けた数値目標が適正なのか、変えるべきかどうかについても御議論いただきたい。

(会長)

非常に貴重な御意見だと思う。令和3年度の評価となっているが、差し支えなければ、現時点での状況を踏まえて御説明いただけると、よりタイムリーな評価ができるのではないかと。令和5年度にも反映させていけると思う。可能な範囲で、現時点での状況についても御説明いただきたい。

(4) 地方創生関係交付金及び地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の評価・検証について（説明：SDGs移住定住推進課）

質疑なし

5 その他

6 閉会あいさつ

(副会長)

1時間半ほどの説明が続き、心もお腹もいっぱいと感じているが、お疲れさまでした。始める前に会長の方から、PDCAの”C”のチェックについて話があった。数字やABCDで評価するのも大事だが、その要因は何だったのか、どう生かせば次のプランにいくのか、この会議で担えたら素晴らしいと思う。

膨大な資料がある中で、分かりやすく説明をしていただいた。今まで私が経験してきた評価も同様だが、膨大になりすぎることがある。委員の御意見にもあったが、焦点化、単純化、明確化していく必要がある。学校の教員評価でも、評価のための評価になって、それで疲れてしまう。次に生かすまでつながらないものが多い。担当課で評価をして、

それを生かすために、どう外部評価していくかを担うことになると思うが、評価を焦点化、単純化、明確化していく必要があると感じる。

将来像に「ひとりひとりが多彩に煌めき 共に歩むまち」とあるが、委員の皆さんはそれぞれの分野の代表なので、この会議が見本となり、ここで忌憚のない御意見をいただいて、石巻の将来を担う計画に結びついてほしい。

7 閉会

石巻市総合計画推進会議委員名簿

No.	氏名	所属	備考
1	阿部 隆	特定非営利活動法人 石巻市スポーツ協会	出席
2	阿部 貞子	牡鹿地域まちづくり委員会	出席
3	井上 誼一	石巻市町内会連合会	出席
4	姥浦 道生	東北大学	欠席
5	大槻 敏也	雄勝地域まちづくり委員会	欠席
6	尾形 輝雄	石巻商工会議所	出席
7	川田 章	河南地域まちづくり委員会	出席
8	木村 亜梨沙	一般社団法人 石巻青年会議所	出席
9	木村 民男	石巻市子ども・子育て会議	副会長 出席
10	木村 美保子	特定非営利活動法人 いしのまきNPOセンター	出席
11	後藤 宗徳	一般社団法人 石巻観光協会	出席
12	齋藤 義樹	特定非営利活動法人 いしのまき環境ネット	出席
13	佐藤 尚美	北上地域まちづくり委員会	出席
14	庄子 真岐	石巻専修大学	会長 出席
15	須能 邦雄	石巻市水産振興協議会	出席
16	高橋 京子	石巻文化協会	出席
17	千葉 照彦	桃生地域まちづくり委員会	出席
18	野呂 拓生	東北福祉大学	欠席
19	林 久善	社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会	出席
20	堀内 康平	石巻金融団	出席
21	松井 英樹	いしのまき農業協同組合	出席
22	三浦 悠	株式会社 街づくりまんぼう	出席
23	山内 隆夫	河北地域まちづくり委員会	出席
24	横山 奈緒子	石巻市PTA協議会	出席

オブザーバー

1	石田 和也	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所	欠席
2	小林 一裕	宮城県東部地方振興事務所	出席
3	鐺木 祐人	総務部総務課 法制企画官	欠席

令和4年5月30日現在（敬称略）